

平成27年度 第1回嘉麻市地域包括支援センター運営協議会会議録

日 時：平成27年6月12日（金）13：30～14：30

場 所：山田生涯学習館 研修室1・2

出 席：委員2名欠席（西野会長、森委員）

傍聴人数：0人

1. 開会の言葉

2 議題及び審議の内容

議 題

「地域包括支援センターの状況について」

審議内容

（執行部）：地域包括支援センターの状況について説明

（委 員）：介護予防のマネジメントを外部に一部委託する事業所について、何か基準になるものがありますか。

（執行部）：特に基準はありませんが、介護の居宅支援事業所で市内での実績があると確認して、契約を行っております。しかしながら、ある一定の基準は今後必要かと思っておりますので、検討してまいります。

（委 員）：成年後見の窓口に高齢者相談支援センターがあることは知りませんでした。

手続きや費用のことを説明してほしい。

（執行部）：親族後見の場合の費用は、市の助成はございませんが、手続きなどの説明や書式の提示などはお手伝いができますので、ご利用ください。

（委 員）：社会福祉協議会では「かま権利擁護センター」を開設しておりますので、こちらもご利用ください。

（委 員）：4の嘉麻市の介護区分状況の平成24年3月31日現在の二次予防対象者2,619人についての説明と二次予防の事業はどのように展開していくのですか。

（執行部）：この年は市内の高齢者に日常生活調査ということで記名式でアンケートを行っておりますその人数でして、実際に二次予防教室にこられた方は6名でした。

いろいろな教室や出前講座にて、チェックリストで該当された方を教室に案内するのですが、日赤病院・内田リハビリテーション病院・シルバーケア嘉穂のいずれかを選択し、そこで、その方にあたりハビリ職や言語聴覚士の訓練を行っていきます。まだまだ、少ない人数ですが、今年度も少しでも参加者を増やすようにしてきます。

(委員)：生活支援や介護予防の今後の事業のことを聞きたいのです。

(執行部)：一次予防二次予防関係なく、また介護区分関係なく予防事業を行う総合事業のことですが、嘉麻市は、条例で平成29年度から開始というとしております。まだ、総合事業の中身は決まっておられません。しかし29年度にむけて、どう展開すべきかは、今年度と来年度で検討していきます。

(委員)：山田のオレンジサロンについてですが、民生委員も行くように呼びかけているのですが、常連さんばかりで入りにくいという声があります。時間も短いのではという意見もあります。

(執行部)：オレンジサロンについては、嘉穂地区にも立ち上げの予定がありまして、サロンのあり方自体検討して参ります。

3 閉会の言葉